



『昭和・平成・そして…。みらいにつなぐ大会』

高橋 恭子



みなとみらいの春の装い

いよいよ学会があと数か月後に迫ってきました。大会準備が始まった頃はまだまだ先のことと思っていたのですが、あっという間に2019年になりました。

今年は、新天皇が即位され、平成から新元号に変わります。

「平成」はみなさんに

とってどのような時代でしたか。総括するにはまだ早いかもしれませんが、社会的にはバブル崩壊、デフレ不況、格差の拡大、阪神淡路大震災、東日本大震災、他にも自然災害が多発しました。この間に少子高齢化は進行し、人口減少社会へと突入し、誰もが支え・支えられる社会の実現を目指して、地域の実情に合わせた医療福祉サービスの構築が求められています。

平成元年には2,000名弱だった日本協会の会員も、現在は約5,700名と仲間が増えました。平成元年に出された「医療ソーシャルワーカー業務指針」は平成14年に改定、平成17年に「ソーシャルワーカーの倫理綱領」が制定され、平成19年には「医療ソーシャルワーカーの倫理綱領」が改定されました。同年、社会福祉士に医療分野が位置づけられ、診療報酬にも社会福祉士が明記されるようになりました。このように平成年代に、資格化や専門性の向上がさらに伸展していきました。

そのような中で学会が開催されるわけですが、今年はどうな年かという、夏季オリンピック、サッカーワールドカップに次ぐ規模で、世界三大スポーツイベントの一つとされている(諸説あり)ラグビーワールドカップが、9月から11月

にかけて初めて日本で開催されます。全国12の開催都市の一つが横浜です。プール戦4試合と準決勝、決勝は横浜国際総合競技場で開催されます。世界中からラグビーファンがこの神奈川の地にも集います。

また、来年は56年ぶりの夏季オリンピック・パラリンピックが東京で開催されます。神奈川でも、江の島ヨットハーバー、横浜スタジアム、横浜国際総合競技場、相模原市・山北町で競技が開催され、その準備で今年はさらに盛り上がることでしょう。

このような世界的なスポーツのビッグイベントをひかえる神奈川での学会がいよいよです。「4年に一度じゃない。一生に一度だ。」がラグビーワールドカップのキャッチコピーですが、日本医療社会福祉協会の学会は、NEWS PAPER創刊号の成田リーダーによれば、半世紀に1回の貴重な機会とのこと、またこれまでの実績からみても、神奈川県内での開催は、1969(昭和44)年一箱根、1978(昭和53)年一横浜、1992(平成4)年一横浜、ですから、「1年に一度じゃない。一生に一度(か二度)だ。」になるでしょう(たぶん)。

記念すべき新元号元年に神奈川の地で行われる学会は、恐らく、一生私たちの記憶に刻まれることでしょう。ぜひ全国の医療ソーシャルワーカーの仲間と集い、みらいのソーシャルワークにつながる記憶に残る神奈川大会を一緒に作っていきましょう！

みなさまのご参加をお待ちしています。



帆船日本丸(みなとみらい)

量的研究法のお誘い ～フリーソフトで誰でもできる！～ 水野 茂樹

第39回日本医療社会事業学会の演題募集も締め切られ、学術部による学会発表講座は終わりましたが、この機に研究手法について、情報提供ができたということでの新企画です。

臨床の私たちにとって、研究のフィールドもテーマも日常業務のなかにあります。しかし、それをかたちにする方法が十分とは言えません。しかし、誰もが研究手法を学ぶために大学院に行くことのできる環境にあるわけではないので、同じ仲間のソーシャルワーカーどうしで、ともに学び合い、助け合い、学会発表や研究をすすめていくことができたと思っています。もちろん、現場のソーシャルワーカーは教員ではないので、多少怪しいところもあるかもしれませんが、それでも、相談しやすい、そして一緒に学ぶ、研究するという良さを活かせたらと思っています。

さて、初回は量的研究法のお誘いということで「有意差」について述べたいと思います。文系アタマにとって「有意差」なんて魔法のことばです。「あー無理」なんて言わないで。これは、ある現象が起きるのが偶然ではない。統計的に意味があるというぐらいの意味なんです。よく「有意水準1%で有意差がある」とか「有意水準5%で有意差がある」と言ったりしますが、ある現象が起きない（これを帰無仮説といいます。あまり言葉は気にしないで大丈夫）可能性は1%ないし、5%に留まっているという意味です。それなら、有意水準10%でもいいの？と思ったりしますが、そこまで偶然の範囲を広げると、統計的にはあまり意味をなさないので、むしろ「有意差がない」という結果にも意味があるんだと認めることのほうが健全かもしれません。

基本的な検定方法に、 χ^2 （カイ二乗）検定とt検定があります。今回はこの2つを紹介します。

χ^2 検定は、独立性の検定ともいいますが、例えば、クロス集計表を作成し、項目間の違いを調べることによく使われます。ここでは、DA PUMPのUSAが好きかどうかのアンケートを一部の男女にとったとします。

それでは、福井正康先生（福山平成大学）がフリーで公開している、College Analysis（以下CA）を使って検定してみましょう。まず、エクセルで作成した表をCSV形式を選んで保存します。それを、CAで開くと（図1）になります。直接、CAで表を作ることも可能です。

これを見て、ほら男性はUSAが好きなんだよと

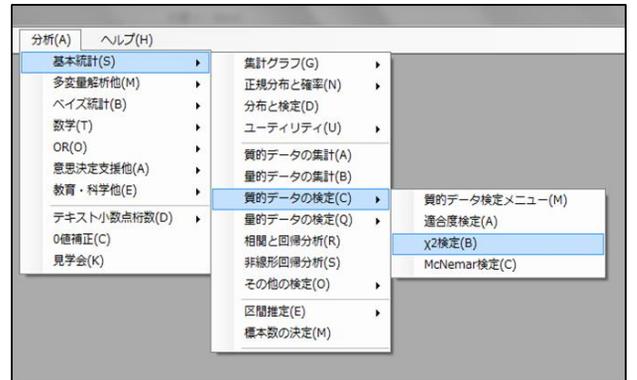
(図1)



言いたいところですが、じゃあ、一般的に言えるの？という問いに答えるには、統計的な有意差が欲しいところなんです。

早速、検定をしてみましょう。CAで「分析」→「基本統計」→「質的データの検定」→「 χ^2 検定」を選びます。（図2）

(図2)



χ^2 検定は①「2次元分割表から」を選び、②「変数」を選択して「All」を選びます。③「検定」をクリックすると、④のウィンドウが出力されます。 α （有意水準）は、0.05（5%）になっていますが、P値（有意確率=0.0013（0.13%））なので、「 $P < \alpha$ より、群間に差があるといえる」とのメッセージが出ました。

（図3）ここで、一般的に男性は、DA PUMPのUSAの好きであるということが、有意水準1%で有意差があることが示されました。（設定は5%ですが、P値は軽く1%をクリアしています）

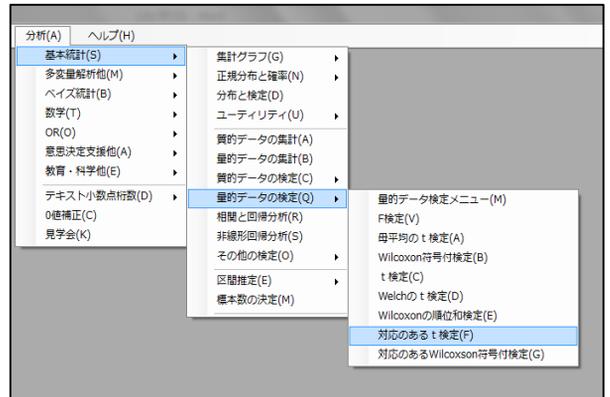
それでは次に、t検定の説明をしましょう。t検定は「母平均に対する検定」ともいい、平均値を対象として行います。なお、この検定を行うには、対象データが正規分布（平均値の件数が最も高く、平均値から離れるに従い件数が減る、なだらかな山形の分布）であることが重要です。一般的には、対象データ数が多いほど、正規分布に近づくとされています。

ここでは「対応のあるt検定」を例に挙げます。例えば、研修やプログラムを実施する前の対象

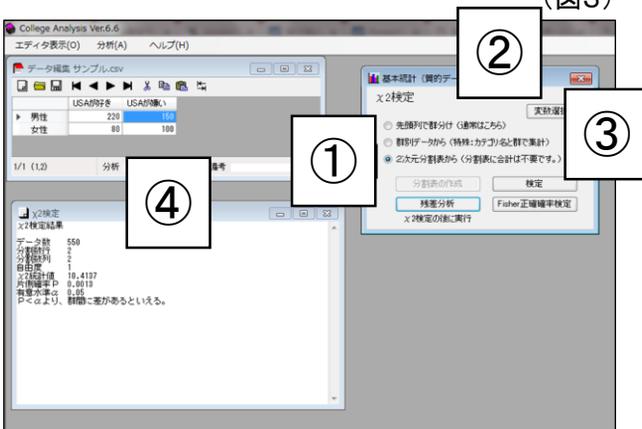
者にアンケートをとり、その結果を点数化します。そして、研修やプログラムを実施した後に、同じ対象者（これが対応のあるの意味です）に同じアンケートをとり、その結果を点数化します。点数化には、例えば「よく知っている（5点）」「知っている（4点）」「ふつう（3点）」「知らない（2点）」「ほとんど知らない（1点）」というように点をあたえます。このスコアを集計し表にしたものが（図4）です。

次に「分析」→「基本統計」→「量的データの検定」→「対応のあるt検定」を選びます。（図5）

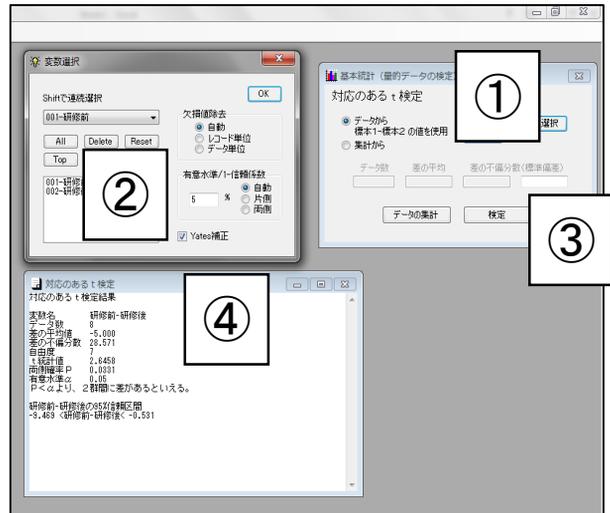
数が少ないですが、この研修の有効性が見えてきましたね。（図5）



（図6）



（図4）



College Analysis Ver.6.6

エディタ表示(O) ファイル(F) 編集(E) 挿入/削除(I) 表示(V) ツール(T)

データ編集 データ.txt

	研修前	研修後
No.1	130	150
No.2	120	130
No.3	110	100
No.4	110	110
No.5	120	140
No.6	140	150
No.7	90	100
No.8	100	120

1/1 (1.1) 分析 備考

それから、①「変数選択」をクリックし、②「研修前」と「研修後」を変数に設定、最後に③「検定」をクリックすると、④のウィンドウが出力されます。 α （有意水準）は、0.05（5%）になっていますが、P値（有意確率=0.0331（3.31%））なので、「 $P < \alpha$ より、2群間に差があるといえる」とのメッセージが出ました。（図6）今回はサンプル

t検定はよく使われる検定方法で、他にも、「1群のt検定」や「対応のないt検定」があります。CAは、慣れない方でも、どの検定を使えばいいのか分かるよう、検定のフローも示されています。

このように、学会発表や研究として集めたデータは、統計的に意味があるのかという視点で分析することで一般化に近づくことができます。統計ソフトは高額で手が届かないと思われていたかもしれませんが、実は身近なところにあるので、トライしてみてください。また、ひとりで勉強するのが大変な時は、自主勉強会を始めてもいいですね。ぜひ私にもお声かけいただき、一緒にテキストを読んで、ともに学びともに試してみましょう。

<参考>筆者が使ったことのあるフリーの分析ソフト

- 1) 「College Analysis」 <http://www.heisei-u.ac.jp/ba/fukui/analysis.html>
- 2) 「HAD」 <http://norimune.net/had>（因子分析ができます）
- 3) 「EZR」 <http://www.jichi.ac.jp/saitama-sct/SaitamaHP.files/statmed.html>



全体プログラム部会 「さあさあさあ、目白押しだよ、プログラム。来なきや損ソン」

「ともに生きる ～みらいのソーシャルワークの風をつくる～」という大会テーマから、企画している全体プログラム部会メンバーはインスパイアされ、「ともに生きる」「当事者性」「MSWマインド」「神奈川県らしさ」「医療」という五つのカテゴリーを設け、それらになるべく沿うように準備してきております。その為プログラムが目白押しで、かなりタイトなスケジュールになっております。大会のプログラムは、「神奈川県医療ソーシャルワーカー協会企画」と「日本医療社会福祉協会企画」の二つの区分に分けることができます。これからご案内するのは、「神奈川県医療ソーシャルワーカー協会企画」になります。

★「生」の場面でのソーシャルワーカーの役割を考える～ソーシャルワーカーの本質・独自性～

★多様な価値観と尊厳の回復に私たちはどう向き合うか!?(前篇)「リハビリマインド(尊厳の回復)が目指すパーフェクトワールド～医療倫理と心のバリアフリーからSWマインドを探る～」

★多様な価値観と尊厳の回復に私たちはどう向き合うか!?(後篇)「あなたが出会ったLGBTの患者たち～無知が刃になるとき～」

★がん当事者とソーシャルワーカーの協働(仮題)

★がんと共に歩む力を～安心して心開ける第三の居場所～

★ソーシャルワーカーだからこそできる、外国人が困らない病院づくり

★寿地区の「今」を知ることで、現代の医療福祉的課題を考える(仮題)

★ソーシャルワークと当事者研究～スティグマ(偏見・差別)を漸減させる取り組み・津久井やまゆり園事件をふまえて～(サブタイトルは仮題)

★東京パラリンピックへ向けて ～リハビリテーションからパラアスリートの誕生・育成～(鼎談)

★アルコール依存症者のリハビリを支援する～支援力を高める回復者の語り～

日本医療社会福祉協会企画プログラムも、とても充実しています。詳細は、「日本医療社会福祉協会かながわ大会ホームページ(<http://www.knt.co.jp/ec/2019/jaswhs/>)」を参照ください。スケジュールも近々発表されますので、マメに見てみてください。

皆様、参加したら、得して役に立つこと間違い無し。万障お繰り合わせの上、是非お越しください。発展著しい武蔵小杉の地で、私たちは心からお待ちしております。

事前参加登録が始まります！



日本医療社会福祉協会会員の方には2月下旬以降、「第67回公益法人日本医療社会福祉協会全国大会 公益社団法人日本医療社会福祉協会第9回社員総会 第39回日本医療社会事業学会」開催要綱が届きます。また、大会ホームページでも事前参加申込みが始まります。

プログラムによっては、事前登録が必要なものもあります。ぜひ、事前登録をしてください！

託児室開設

大会開催期間(6月7日～9日)は全日、託児室を開室します。お預かりの対象は生後7ヶ月から未就学児まで。

利用料は一日1000円。途中の入退室は自由です。(昼食は保護者の方とさせていただきます。)

子育て中のパパもママも、お子さんと一緒にご参加ください。

*会場へは、月齢問わずお子さんをお連れいただけます。



プロモーションビデオ 第1弾・第2弾公開中！！

第1弾

第2弾



【編集・発行】

かながわ全国大会みらいプロジェクト広報部 櫻井優光、鈴木克典、高瀬昌浩、中村悦史、長谷川知美、水野茂樹
(一社)神奈川県医療ソーシャルワーカー協会事務局 TEL/FAX 045-827-1217 E-mail: msw.kana@proof.ocn.ne.jp